

難治疾患共同研究拠点集会「霊長類動物モデルを用いた難治疾患研究」プログラム

日時：平成 23 年 10 月 7 日（金） 13:00-18:00

場所：東京医科歯科大学 M&D タワー

22F 難治疾患研究所セミナー室

（来聴自由、参加費無料）

13:00-13:10 開会の挨拶 明里宏文（京都大学・霊長類研究所）

話題提供（各 30 分、討論含む）

13:10-13:40 明里宏文（京都大学・霊長類研究所）

霊長類モデル動物を用いたウイルス感染症研究

13:40-14:10 木村彰方（東京医科歯科大学・難治疾患研究所）

霊長類のゲノム多様性に着目した HIV/AIDS 関連遺伝子の探索

14:10-14:40 俣野哲朗（国立感染症研究所・エイズ研究センター）

サルエイズモデル：MHC-I 遺伝子型と病態の関連について

14:40-15:10 足立昭夫（徳島大学・ヘルスバイオサイエンス研究部）

HIV-1 の種特異性を規定するウイルス/細胞因子：サル細胞指向性 HIV-1mt の構築

15:10-15:30 休憩

15:30-16:00 揚山直英（医薬品基盤研究所・霊長類センター）

霊長類を用いた循環器疾患研究

16:00-16:30 村松慎一（自治医科大学）

血管内投与型 AAV ベクターの開発

16:30-17:00 尾上浩隆（理化学研究所・神戸）

マカク、マーモセットによる PET を用いた生体分子イメージング研究

17:00-17:15 休憩

17:15-18:00 総合討論

司会：木村彰方（東京医科歯科大学・難治疾患研究所）